

リーキーガット検査

【GBP】腸管バリアパネル

(8項目)

血液

健康への重要なキーワードになりつつある”リーキーガット”に注目。腸管上皮に存在するタイトジャンクションの状態を確認するための検査です。リーキーガット（Leaky Gut 漏れる腸）は、腸管上皮に炎症が生じてタイトジャンクションが開き、通常は通せない未消化の食物分子やカンジダなどが通過できる状態を指します。この検査では、主要な4つのマーカーに対するIgG抗体+c3dおよびIgA抗体（全8項目）を測定します。

主要な4つのマーカー（カンジダ、ゾヌリン、オクルディン、LPS）